

## 膜シンポジウム 2019 “融合へ”

膜シンポジウム 2019 を下記の要領で開催します。本年度の主題は“融合へ”とし、異なる立場の様々な分野・領域・専門の人々が垣根を越えて深く交流し、各々の視点・スタンスから“融合”について議論し、“膜学”の発展に寄与することを目的とします。本会の理念である人工膜・生体膜・境界領域間の交流・融合のみならず、有機・無機、理論・実験、産・学・官、基礎・応用、材料・プロセス、そして若手・ベテランなど、膜に関連したあらゆるレイヤー／カテゴリに属する研究者・技術者が一堂に会して、活発に意見と経験を交換し合い、“融合”を切口に、“膜学”の更なる発展のために議論を行う場にしたいと考えています。分野を問わず、“膜”の Science と Engineering に関する広範囲にわたる研究成果をご発表頂きたく存じます。発表内容は、十分に討論できる内容であれば、未発表、既発表を問いません。また学生による優秀なポスター発表に対して学生賞を設けますので、学生の方々も奮ってご応募下さい。今年度開催の大阪大学は大阪の北部に位置し交通アクセスも便利です。併せて秋の北摂/京阪神の旅もお楽しみ下さい。

**主催：**日本膜学会 **共催：**大阪大学 大学院基礎工学研究科(予定)

**開催日：**2019年11月12日(火)・13日(水)

**会場：**〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学 基礎工学国際棟 Σホール (下記より地図参照)

<http://www.es.osaka-u.ac.jp/ja/accessmap/index.html>

**発表形式：**口頭発表あるいはポスター発表 (学生賞審査対象はポスター発表のみです。学生本人が実施した研究内容に限ります。また、日本膜学会第41年会および膜シンポジウム2018の学生賞受賞者は審査対象外となります。)

**発表時間：**口頭発表 (発表12分, 討論8分 (予定))

ポスター発表 (発表60分 (予定), ショートプレゼン1分 (学生賞審査対象者のみ))

**研究発表申込締切：**8月2日(金) 必着。

日本膜学会HPの膜シンポジウム2019のサイトをご参照ください。

<http://www.maku-jp.org/symposium/>

**一般演題の登録：**一般演題を募集します。人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。ウェブサイトの一般演題登録【兼参加登録】フォームに従い、発表演題を登録して下さい。筆頭著者(あるいは発表者)は会員に限ります。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。

**講演要旨締切：**9月6日(金) 必着。執筆要領およびテンプレートはウェブサイトに掲示します。

**参加費：**主催・協賛学会員8,000円(当日9,000円)、非会員11,000円(当日12,000円)、

学生3,000円、法人(5名まで参加可)30,000円

**懇親会：**2019年11月12日(火)18時から(予定)。会費6,000円(当日7,000円)

**要旨集について：**膜シンポジウム2019から、講演要旨のPDFをホームページにて公開します。事前参加登録された方には、閲覧のためのID、パスワードをご連絡します。講演要旨集は、シンポジウム会場にてお渡しいたします。

**申込・問合せ先：**〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702 日本膜学会事務局 担当 渡部

Tel/Fax : 03-3815-2818, E-mail : [membrane@mua.biglobe.ne.jp](mailto:membrane@mua.biglobe.ne.jp)

**運営委員長連絡先：**大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学 大学院基礎工学研究科 化学工学領域

TEL: 06-6850-6287 / FAX: 06-6850-6286 E-mail : [umakoshi@cheng.es.osaka-u.ac.jp](mailto:umakoshi@cheng.es.osaka-u.ac.jp)

膜シンポジウム 2019 運営委員長 馬越 大

運営副委員長 寺田智祐